

## 疫学研究に関する情報公開

福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センターでは、本学倫理委員会の承認を得て、下記の疫学研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。  
平成27年 5月 福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター

センター長 神谷研二

【研究課題名】福島県県民健康調査と心疾患発症との関連についての研究

【研究期間】 2015年5月～2025年4月

【研究の意義・目的】平成25年度人口動態統計によると、福島県の心疾患死亡率は全国で3位となっています。一方、福島県民健康調査にて避難区域等を対象として実施した平成20～22年度の健診データと平成23～24年の健診データの結果を紐付けして比較した結果、心疾患の危険因子である高血圧や肥満、脂質代謝異常などの有所見率が増加していることが明らかになりました。したがって、今後さらなる心疾患死亡率の上昇が懸念されます。一方、放射線による心筋梗塞を始めとする循環器疾患の増加が既に報告されています。心筋梗塞の県内の発症登録については、既に2009年1月より、福島県立医科大学医学部循環器内科学講座を事務局として医療機関をベースとした急性心筋梗塞発症登録調査が行われています。この登録では心筋梗塞死亡の地域差は明らかになりますが、その原因については明らかにできません。今後、避難区域において心筋梗塞死亡が増加すると、放射線との関連が疑われることになりますが、本当に放射線の影響なのか、それとも避難による循環器疾患危険因子の増加による影響なのかについては、これまでの調査のみでは明らかにできません。さらに、死亡票による心疾患の登録にはその原因となる疾患の発症を正確に反映されていない場合が多く、放射線及び避難の影響を明らかにするためには心筋梗塞等の疾患の発症を調査する必要がありますが、これまで心筋梗塞の発症調査は個人単位で同定されていません。

この問題を解決するためには、①心筋梗塞の発症を県単位で登録し、地域差を明らかにすること、②特に避難区域住民においては、放射線被ばく線量、健康診査データ（肥満、高血圧、糖尿病、脂質異常）、及びこころの健康・生活習慣調査データ（住宅環境、うつ症状、トラウマ反応、生活習慣等）を紐付けし、さらに①の心筋梗塞発症と②のデータを個人別に解析することにより、心筋梗塞発症が、放射線被ばくによるものか避難による健診成績、こころの健康状態、及び生活習慣の悪化によるものなのかを明らかにする必要があります。

本調査の目的は、既存の急性心筋梗塞発症登録調査をベースに全福島県民をカバーする心疾患発症登録を実施することによって、県民の心疾患発症状況を明らかにします。また、データを基にした政策立案および政策評価を行い、循環器疾患予防対策を実施することで、将来の県民の心疾患発症率を低下させることです。

### 【研究の対象となる方】

対象者は発症登録の悉皆性確保のため、福島県民全員（約200万人）となります。

【研究の方法】既存の各種データベースを用いて福島県全住民の心疾患発症（急性心筋梗塞、心臓突然死、虚血性心疾患、心不全、心房細動）登録データベースを作成します。

始めに、急性心筋梗塞発症登録、救急搬送録、死亡小票のデータベースを照合し、心疾患発症者および心疾患発症疑い者をリスト化します。この際、一部の対象者は健診データや県民健康調査のデータ、国保のデータなども利用可能であり、登録の悉皆性を確保するために以上の複数のデータベースを活用いたします。

リスト化された心疾患発症疑い者に対しては病院への出張採録を行い、カルテ情報などから担当者で心疾患発症の有無を確定し、発症が確定した者については心疾患データベースに登録いたします。

その後、県民健康調査における基本調査、健康診査、こころの健康・生活習慣調査等のデータを紐付けさせることにより、県民健康調査と心疾患発症との関連を明らかにします。

本研究の結果の公表については各市町村に示すとともに、各市町村の広報誌やホームページ等で結果を広く知らせるようにします。また、全体の結果をホームページ等で公開するとともに、国内外の学会や学術雑誌等により公表します。

### 【研究組織、研究機関名】

研究責任者 放射線医学県民健康管理センター センター長 神谷研二

主任研究者 放射線医学県民健康管理センター健康調査支援部門 部門長

医学部疫学講座 主任教授 大平哲也

研究分担者 医学部循環器内科学講座 主任教授 竹石 恭知

放射線医学県民健康管理センター 健康診査・健康増進室 室長

放射線生命科学講座 教授 坂井 晃

副学長、医学部公衆衛生学講座 教授 安村誠司

放射線医学県民健康管理センター健康調査部門 部門長

医学部災害こころの医学講座 教授 前田正治

放射線医学県民健康管理センター健康調査支援部門

基本調査・線量評価室、情報管理統計室 室長

医学部放射線物理化学講座 教授 石川徹夫

医学部循環器内科学講座 准教授 中里和彦

医学部循環器内科学講座 講師 八巻尚洋

医学部循環器内科学講座 博士研究員 滝口 舞

放射線医学県民健康管理センター健康調査支援部門疫学室

医学部疫学講座 講師 中野裕紀

**【本研究に関する問合せ先】**

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1

公立大学法人福島県立医科大学医学部疫学講座 担当 大平哲也

電話:024-547-1738 FAX: 024-547-5163

E-mail:teoohira@fmu.ac.jp

**【試料・情報の利用を望まれない場合の連絡先】**

試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者ご本人又は代理人の方に御了承いただけない場合には、研究対象者とはせずに試料・情報の利用、提供をいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人又は代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果が既に医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もあります。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1

公立大学法人福島県立医科大学医学部疫学講座 担当 大平哲也

電話:024-547-1738 FAX: 024-547-5163

E-mail:teoohira@fmu.ac.jp

